

京王多摩センタービル（旧京王プラザホテル多摩）建替え計画について

京王電鉄株式会社

京王電鉄株式会社(本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史、以下「当社」)は、本日開催の取締役会において、京王多摩センタービル（旧京王プラザホテル多摩）建替え計画（以下、「本計画」）について、事業を推進することを決定しましたので、お知らせします。

記

当社は、京王多摩センタービル（旧京王プラザホテル多摩）について、商業施設および分譲マンションからなる複合施設に建替えをすることとし、2023年11月より既存建物の解体工事に着手いたします。

当社は中期経営計画の重点施策として「まちづくりへの注力」を掲げ、沿線拠点においてエリア特性に合わせた開発を推進し、新たな移動需要の創造・沿線の魅力向上に取り組んでおります。多摩ニュータウンの中心である多摩センター駅周辺は、高い交通利便性、商業施設の集積に加え、公園など豊かな自然も有しております。本計画では、多摩センター駅前に新たなランドマークの開発を行うことで、商業機能の強化による賑わい創出と新たなファミリー層・若年層の流入を通じて多摩センター駅周辺のさらなる活性化を図ります。また、商業施設の一部には、地域コミュニティの活性化に寄与する施設（地域貢献施設）を導入し、地域のみなさまにご愛顧いただける施設を目指してまいります。

なお、計画の詳細は決定次第お知らせいたします。

1. 計画概要

(1) 商業施設

駅から続くペデストリアンデッキに面する低層部は商業施設といたします。また、オープンスペースの設置等を行い、建物内外の回遊性を意識した計画とすることで、ペデストリアンデッキや周辺施設と一体となった賑わい創出を目指します。

(2) 地域貢献施設

多摩センター駅周辺の活性化に向けた新たな機能として、商業施設の一部に地域コミュニティの活性化に寄与する施設（イノベーションの創出を促す交流拠点や会議・集会などで利用できるバンケットルーム等）の設置を検討しております。京王プラザホテル多摩の「人の和をつなぐ広場（プラザ）になる」という想いを当社でも継承し、お客様に新たな出会いや思い出を提供できる施設を目指してまいります。

(3) 分譲マンション

高層部には分譲マンションを計画いたします。ニュータウン外からのファミリー世代の流入やニュータウン内での住替えを企図し、多世代に向けた様々なタイプの住宅の提供を行い、沿線・多摩ニュータウンに愛着を持って住み続けていただくことを目指します。

2. 計画スケジュール

2023年11月 解体工事着工

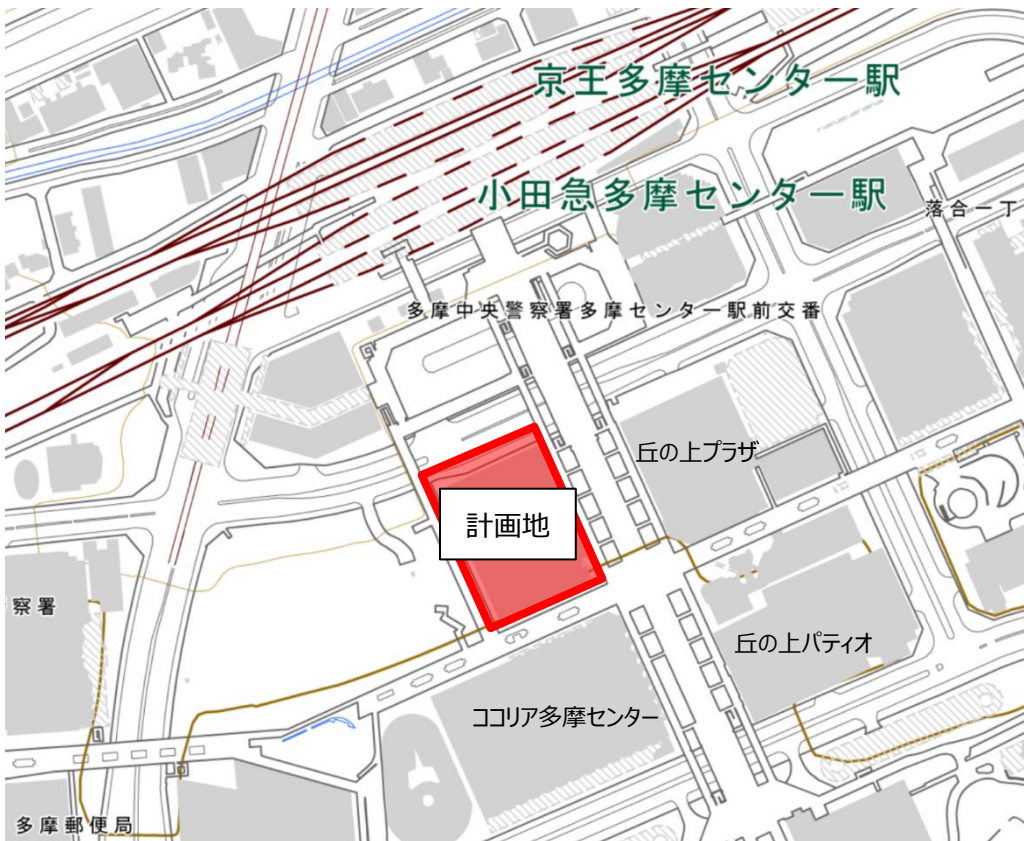
2025年4月 新築工事着工（予定）

2028年度 竣工・開業（予定）

※スケジュールは現時点の想定になります。今後変更になる可能性があります。

【参考】計画地の概要

計画地	東京都多摩市落合一丁目 43
交通	京王多摩センター駅・小田急多摩センター駅 徒歩2分
地域地区	商業地域
容積率	700%
敷地面積	約 5,500 m ²



地理院地図（国土地理院：<https://www.gsi.go.jp/top.html>）をもとに京王電鉄株式会社作成

以上